

FEP D50



Everflon™ フッ素樹脂
水性分散液

概要

Everflon™ FEP 分散液 D50 は、非イオン性界面活性剤で安定化されたオフホワイトの水性フッ素化エチレンプロピレン (FEP) 分散液です。従来の溶融押出プロセスでは製造が困難な最終製品に、PFA特有の特性を付与できる汎用ディスパーションです。多孔質構造へのコーティングや含浸、薄膜の形成に使用できます。ポリテトラフルオロエチレン (PTFE) 樹脂へのコーティングと溶融接着、またはホットメルト接着剤としても使用できます。

Everflon™ FEP D50に含まれるFEP樹脂は溶融流動性熱可塑性樹脂で、フッ素樹脂特有の優れた特性を備えています。204℃での使用後も特性を維持し、-240℃でも有効な特性を示

します。

Everflon™ FEP D50 水性分散液は以下を提供します。

- ほぼすべての工業用化学薬品および溶剤に対して不活性
- 高温での安定性
- 優れた誘電特性
- 優れた耐候性



データ一覧

Everflon™ FEP D50の代表的な特性データ

粒径
ASTM D4441



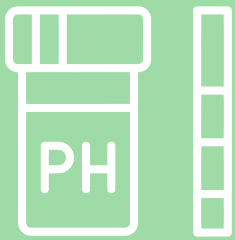
0.25
μm

固形分含有量
ASTM D4441



50
%

分散液のpH
ASTM D4441



9

ブルックフィールド粘度
ASTM D2196



15~30
Mpa.s

メルトフロー速度
ASTM D2116



8~12
g/10 min 5kg

融点
ASTM D2116



260
°C

代表的な用途

- ベルト、回路基板、建築用ファブリック、電気絶縁材などのPTFEコーティング布地用ヒートシール性トップコーティング
- コンデンサ誘電体または化学バリア用のキャストフィルム
- PTFE、PFA、FEP部品用ホットメルト接着剤
- 金属コーティング

包装

Everflon™ FEP 分散液は、内容量 25kg の 30L PE ドラムと内容量 1250kg の 1000L IBC ドラムに包装されています。

加工案内

Everflon™ FEP D50 は、従来のディップ法またはフロー法を用いて、耐熱性の織物、繊維、その他の製品にコーティングまたは含浸させることができます。耐熱性繊維で作られた織物への FEP 樹脂コーティングは、ディップコーティングによって行うことができます。滑らかでひび割れないコーティングを得るには、必要な厚さになるまで連続的に塗布する必要がある場合があります。各コーティング層は通常、水分を除去するために乾燥し（通常 120 °C）、湿潤剤を除去するために焼成し（通常 270 °C）、その後、樹脂粒子の結晶融点（約 265 °C）を超える温度で加熱されます。Everflon® FEP D50 を PTFE コーティングされた織物またはその他の部品のトップコートとして使用する場合は、接着力を最大化するために、コーティングを加熱して PTFE を溶融させる（約 337 °C）必要があります。Everflon™ FEP D50 には、他の固体または液体成分を添加することで、特定の加工性や最終製品の挙動を実現できます。

詳細については、www.everflon.comをご覧ください。または、Everflonフッ素ポリマー分散液アプリケーションガイドを参照してくだ

注意事項

溶融温度で加工する装置には、加工エリアからすべての煙や蒸気を完全に除去するための局所排気装置 (LEV) を設置する必要があります。さらに、フッ素樹脂を使用する際は、タバコなどの喫煙による汚染を避けるよう注意が必要です。フッ素樹脂を加工する前に、必ず製品安全データシート (MSDS) をお読みください。



保管と取り扱い

Everflon™は、出荷時にpHを9.5～11.0に設定するために水酸化アンモニウムを使用しています。周囲温度が高いと水酸化アンモニウム濃度が低下し、pHが低下する可能性があります。

pHが低下すると、最終的には細菌の増殖が促進され、臭気やスカムが発生します。開封した容器のpHは、9.5～11.0の範囲で測定し、維持する必要があります。

せん断粒子、凝集、発泡を最小限に抑えるため、高速攪拌、ポンピング、その他の激しい攪拌は避けてください。理想的には、分散液は保管場所から処理ステーションまで重力で搬送してください。

Everflon™ FEP D50は、分散液の安定性を最大限に高めるために適切に保管する必要があります。PFA粒子は、長時間放置または長時間加熱すると沈殿します。40℃を超える温度は避けてください。

分散液は凍結から保護する必要があります。凍結は不可逆的な沈殿を引き起こします。最適な保管温度範囲は7～24℃です。分散液を長期間保管する場合は、低温保管が望ましいです。

最適な性能を得るには、Everflon™ FEP D50は毎月、および使用前に軽く混合またはロールで転がしてください。

保管および取り扱いエリアは清潔に保ってください。液面の乾燥による汚染や凝固を防ぐため、分散液ドラムは密閉し、清潔な状態に保ってください。高温処理は、たとえ非常に小さな異物であっても目に見える原因となり、最終製品に欠陥をもたらす可能性があります。適切な保管と慎重な取り扱いが不可欠です。



C&FとEverflon™フッ素ポリマーについて

Everflon™は、PTFE、FEP、PFA、ETFE、PVDFなどのフッ素ポリマー材料を扱うC&Fグループのブランドです。C&FはEverflonをベースに、チューブ、コーティング、フィルムなどのフッ素ポリマー用途の開発も行っています。

詳細については、www.everflon.com、またはEverflon™フッ素ポリマーの紹介とC&F Chemicals Bookをご覧ください。



詳細については、www.everflon.com をご覧ください。
販売および技術サポートに関するお問い合わせは、info@everflon.com までご連絡ください。

Everflon Fluoropolymer co.,ltd
Fuqiao Industrial Park,C&F Ave,Chaidian,Wuhan, China. 43100
Tel:+86-185-7168-9228

